1ページ

立命館大学，村尾研究室，B4の藤井です．

圧力センサ搭載ヘルメットを用いた個人識別手法の提案について説明します．

ヘルメットにも様々な種類があり，バイク用，工事用，野球用などありますが，今回の研究ではバイクのヘルメットを対象としています．

(15秒)

2ページ

研究背景です．

四輪車ではおなじみのスマートキーシステムが，最近は二輪車でも高級車を中心に採用されつつあります．このスマートキーシステムは，二輪車においても同様に，鍵をポケットなどに入れたままエンジンが始動できる機能です．当然便利なわけですが，根本的に鍵を持つ必要があります．鍵を所持している以上，紛失や盗難の恐れがあります．そこで私は二輪車の乗車に必要なヘルメットを鍵の代用とできないか考えました．ヘルメットであれば，ヘルメットロックに備え付けておけば，紛失などの心配が軽減できるからです．

(30秒)

3ページ

ヘルメットで認証するには，頭部の要素で認証する必要があります．白川らは，虹彩と目の周辺画像を統合して認証する手法を提案しました．しかし目の画像を取得するために，目の前にカメラを設置すると，視界を遮ってしまう恐れがあります．

(20秒，1分+)

4ページ